【台湾】

3-4 月の市場動向トピックス

- 2018 年 3 月の訪日台湾人数は、前年同月比 14.0%増の 387,300 人で、3 月として過去最高を記録した。
- 2018 年 4 月の訪日台湾人数は、前年同月比 13.7%増の 470,000 人で、単月として過去最高を記録した。
- 増便やチャーター便の就航による航空座席供給量全体の増加やクルーズが多数寄港したことに加え、4 月は昨年 4 連休であった清明節休暇が今年は週末と連動した 5 連休であったことなどから訪日客の底上げに繋がり、訪日者数は堅調に推移した。

3-4 月の主なプロモーション活動

- 3 月は VJ 台湾「日本旅遊活動」内に季節的なおすすめルートの提案として、桜の時期の周遊ルートを紹介した。地方都市における回遊性をさらに高めるため、東北地方、中部地方のルートを取り上げ、FIT 旅行者の春における旅程選択の幅を広げた。
- 高雄市旅行公会国際旅展（4 月 20 日～23 日）にビジット・ジャパン（VJ）ブースを出展した。日本からは約 30 団体が出展し、夏の旅行シーズンに向けて日本全国各地の多彩な魅力を発信した。VJ ブースでは大型ステージを用意し、日本側各出展者の PR の機会を創出し、ステージパフォーマンスは大いに盛り上がり、参加者の関心の高さが伺えた。JNTO は例年通り、5 月 4 日～7 日に台北国際観光博覧会、5 月 25 日～28 日の台中国際旅展でそれぞれ出展する。

VJ 台湾サイト「日本旅遊活動」内における「おすすめルート」の掲載

高雄市旅行公会国際旅展における VJ ブースの出展